

一 奥武蔵 ほぼ、関東ふれあいの道

伊豆ヶ岳子の権現

リーダーから『無理をせず、全員
のペースで、場合によってはエスケ
ープ出来ますので、奮って参加下さ
い。』との案内でしたので参加させて
頂きました。

リーダーは、数日前から「天気予
報があやしい、雨なら不参加の人は
いますか？」「森林帯の低山なので傘
が有効ですよ」など、ずいぶん気を
使って頂いた。登山ですから、前夜
に中止の連絡なんて良くある事です
から、「そんなに気を使わなくていい
のに」と恐縮いたしました。

でも私は、この時期の低山の服装
に悩む。結局、「寒くて、ここえるよ
りはマシ」との結論に至った。

正丸駅に集合して、トイレを済ま
せ、スタート。リーダーより「先頭
は島Dさんで、ゆつくりネ」との指
示、島Dさんの歩き方を見ていると
スローモーションの様にゆつくりと
登って行く、でも何故か私はついて
いくのに必死。休憩のたびにリーダ

ーは「順調、順調」「いいペースだ」
「もう、半分近くクリアした」など
と、おだたて最後まで歩かせる作戦
の様だ。

伊豆ヶ岳山頂も写真撮影と小休止
のみ、「お昼ご飯までに、もう少し行
こう」との指示・・・厳しい（でも、
私と誰かさんは早弁）。結局、高畑山
で昼食、時間的にもちようどお昼頃
だった。

天目指峠まで来て、時間的にも子
の権現まで行ける目途がついた。「こ
の先は、もうエスケープルートは無
いから」とリーダーから念を押され、
覚悟を決めて出発。しかし、気合を
入れすぎて、どこかで間違えた？だ
んだん道があやしくなり、送電線鉄
塔の先のピークで道迷い。

リーダーが南への尾根を偵察に行
く。木に巻いた黄色いビニールテー
プに「フキアゲヤマ」と書かれてい
たのを発見。地図を見るとずいぶん
北側にルートを外れた模様。

標高 850.9m

山行実施日
2015年12月
23日

メンバー
K藤(L)、島
D、石D、
S々木(雅)、
K藤

放射線量
測定せず

リーダーが戻ってきて、「引き返
す」と指示。戻る途中の支尾根を乗
り越すところで南に支尾根を登り、
正規ルートに無事復帰し、みんなひ
と安心（ここだけは、GPSに頼っ
た）。

リーダーが「天目指峠までは下見
をしたのだけど、やっぱり全部下見
しておくべきだったかな？」と言っ
が、それでは引率登山になっちゃう。
道に迷った事は自慢出来ないが、迷
った時には、地図と地形を見て、コ
ンパスを振って、残りの時間と体力
を考え、「さあ、どうしようか？」と
考えるのが登山でしょう。

《コースタイム》

西武線・正丸駅発	8:35
五輪山	10:08
伊豆ヶ岳	10:30~40
古御岳	11:05
高畑山	11:40~12:00
天目指峠	12:45
吹上山	13:13
正規ルート復帰	13:35
子の権現	14:00
西武線・吾野駅着	16:00



子の権現に着く頃には小雨が降っ
てきた。もしかしたら、すでに降り
出していたのかも知れないが、森林
帯だったので木が守っていてくれ
たのかもしれない。

浅見茶屋付近からは、傘を差して
車道を歩き、吾野駅に明るいうちに
無事下山。リーダー・メンバーのみ
なさん、本当にお世話になりました。
ありがとうございます。（記・K藤）